

The CIRCLE

TOCHIGI TOYOTA

ドライブ情報誌&総合カタログ

ザ・サークル

Vol.166

特集

いせくわ

なんざん

芋・栗・南瓜のスイーツを楽しむ。

栃木の歴史的建造物を訪ねて 真岡市久保講堂 (旧真岡尋常高等小学校講堂) (真岡市)



シェアカバネ
日光市平ヶ崎101-21 ☎0288-21-1559
AM9:00~PM6:00
月曜定休(祝日の場合は営業)
⑩10台

■栗好きにはたまらない! ほぼ栗100%の濃厚ケーキ

熊本産の栗を、焼いた後ペースト状にし、ほぼ何も加えず焼き上げた『栗のテリーヌ(550円)』は、しっとり濃厚な栗の味わいを存分に楽しめるケーキ。毎日店内で焼き上げるバームクーヘンと、チョコクッキーも添えられ大満足の一皿は、12~1月頃までの期間限定販売。また、栗が入ったラム風味のチョコ生地をチョコでコーティングした『ラムボール』は大人の味わい。こちらは3月まで販売。



Pâtisserie シュシュ C'HOU CHOU
足利市朝倉町257 ☎0284-73-1533
AM11:00~PM7:00 無休 ⑩6台

■目でも楽しめる彩り豊かなスイーツが勢ぞろい

モダンシックな店内には、色とりどりのケーキや焼き菓子、チョコレートが並びます。しっとりとした口当たり良いスポンジや、乳脂肪控えめの生クリームなど、基本となる素材からこだわりのケーキは、常時約25種類。今秋は、ベニアズマや安納芋を使った『焼



き芋タルト(464円)や、『パンプキンモンブラン(518円)』『マロンのミルクレープ(497円)』などがおすすめです。



dough-doughnuts
ドー・ドーナツ

宇都宮市西3-2-15 ☎028-637-2522
AM10:00~PM6:00
月曜・第1火曜定休(月曜祝日の場合は翌火曜)
<http://dough-doughnuts.com/>



■季節の味覚をそのままドーナツに

宇都宮市の「もみじ通り」に佇む人気店。さつまいも・バター・メープルシロップで作ったクリームをドーナツ生地で包んだ『メープルさつま(240円)』は、さつまいもの味わいとメープルの風味が特徴。一方、『キャラメルカボチャ(230円)』はカボチャを練り込んだ生地チョコやクルミが入っています。どちらも秋季限定。お子様から大人まで、食べれば笑顔がこぼれます。



いもくりなんきん

「いもくりなんきん」という言葉は、江戸時代に浮世草子・浄瑠璃で活躍した井原西鶴の作品にある「とかく女の好むもの 芝居 浄瑠璃 芋 蛸 南瓜」の「いもたこなんきん」から、と言われ、今では、女性が好む秋の味覚の代表「芋・栗・南瓜(かぼちゃ)」として使われています。言葉はともかく、ホクホクとした甘さは、女性のみならず、み～んなが大好きなのではないでしょうか?そこで、栃木県内の「いもくりなんきん」を使ったスイーツを集めてみました。



■益子焼の器とともに楽しむ

栗たっぷり和風ティラミス

レトロな和空間で、益子焼の陶器とともに季節料理を楽しめるカフェレストラン。おすすめの秋限定メニューが、この秋から年末までいただける『栗たっぷりティラミス3品プレート(660円)』。抹茶のスポンジ生地にマロン風味のマスカルポーネクリームを組み合わせた和風ティラミスと、濃厚な味わいのかぼちゃプリン、日替わりのアイスを盛り合わせた、なんともぜいたくな一皿です。



益子の茶屋
益子町益子3527-7 ☎0285-72-9210
AM10:30~PM4:30(L.O./PM4:00)
月曜定休(祝日の場合は営業、翌日休み)、
年末年始、臨時休業あり ⑩40台
<https://tougei.net/m-chaya>



しもつけ彩風菓 松屋
壬生町安塚2284-1 ☎0282-86-0051
AM9:00~PM5:30
火曜、月1回月曜定休 ⑩10台
<https://saifuuka-matsuya.com/>

■栗の風味が口いっぱい! 新栗をぜいたくに使う逸品

ほっくりと蒸して蜜漬けにした、茨城県岩間産の新栗を惜しみなく使った『栗蒸し羊羹(1,998円)』。北海道産の小豆を使用した蒸しようかんは、もちりとした食感で、上品な甘さ。栗の風味を活かし、食感も一体になるように仕上げています。通常タイプよりも、大粒の新栗が3.5倍、重さ2.5倍ある『極 栗蒸し羊羹(7,506円)』も人気です。今年は12月初旬までの販売予定です。



ルナール 洋菓子店

高根沢町光陽台3-6-10 ☎028-680-2020
AM9:30~PM7:30
月曜定休(祝日の場合は翌日) ④4台



■季節の素材を活かした 遊び心あるスイーツたち

甘い香りが漂う店内には、主に地元産の季節の素材を使ったケーキや焼き菓子など、種類豊富に取り揃えており、どれも手頃な価格で提供しています。今秋のイチオシは、地元産のカボチャを使った『パンプキン(360円)』。しっとり、もっちり生地とクリームどちらにも、自家製のカボチャペーストを混ぜ込んだロールケーキです。ラム酒漬のレーズンがアクセントになっています。

■甘さとほろ苦さのハーモニー。食感も楽しめる秋のタルト

パリの下町のお菓子屋さんをコンセプトに、ショーケースにはその時期一番おいしい完熟フルーツを使ったタルトやケーキが並びます。秋のおすすめはタルト生地にエスプレッソを染み込ませた『くりのティラミスタルト(421円)』。軽く優しい栗のクリームにマスカルポーネを合わせた特製クリームと、ザクッと硬めのタルト生地の食感がぴったりです。



Tart & Cake ARIAD
宇都宮市泉が丘2-2-9優泰佳ガーデンコートA2棟101
☎028-678-2004 AM11:00~PM7:00
水曜、第2・4火曜 ③3台
http://ariad.jp/

栗のわかやま

宇都宮市中戸祭1-13-23 ☎028-622-3855
AM10:00~PM6:00 日曜、祝日定休
③3台
https://www.wakanet.co.jp



■渋皮栗の風味を堪能できる

栃木銘菓・純栗かの子羊羹

日光伏流水と厳選した栗や小豆、栃木産の旬の素材などを使い、職人の手作業によって作られる和菓子が評判の老舗。同店の看板商品が、一口サイズの純栗かの子羊羹『ほんの気持ち(183円)』。材料はシンプルに、採りたての栗と砂糖、寒天のみ。口当たりなめらかな栗あん、ほくほくした栗の実との食感や風味を存分に堪能できる逸品です。箱入り(6個〜)は土産に好評です。



和みの杜

さくら市早乙女2726-1 ☎028-686-1831
AM8:00~PM5:00 日曜、祝日定休
※近隣道の駅で購入可能



■しっとり上品な甘みが広がる最上級の干し芋

国産の上質な「紅はるか」を、冷風乾燥させ旨味を凝縮。やわらかな食感と、噛めば噛むほどに感じる濃厚な甘みがたまらない『甘極み』は、さくら市のブランド認証品となっているさつま芋スイーツです。農業を通じて地元を元気にしたいという思いで、さつま芋の生産から加工まで一貫で製造。無添加・無着色で安心安全な品質も自慢で、お好きの幅広い世代から支持されています。



欧風菓子
Grindelberg
宇都宮市岩館町743-1 ☎028-678-2551
AM10:00~PM7:00
月曜定休(月曜祝日の場合は翌火曜) ①17台
https://grindelberg.co.jp/

■秋の味覚「栗」を丸ごとスポンジケーキでサンド!

素材選びはもちろん、製法や見た目にもこだわった洋菓子が並ぶ人気店です。アーモンドと栗のペーストを練り込んだスポンジケーキの中に、国産の栗が丸ごとひとつサンドされている『おおきなくりのケーキ(240円)』はコーヒー、紅茶、日本茶など、どんな飲み物にも合う一品。しっとりした食感、程よい甘さは、一度食べたらやみつきます。



パティスリー KOBORI

宇都宮市滝谷町2-9 ☎028-636-8204
AM9:00~PM7:00 水曜不定休
③30台



■大きな栗が丸ごと1個。ちょっとぜいたくなマロンパイ

宇都宮の人気洋菓子店[KOBORI]の、この秋おすすめは「マロンパイ(200円)」。丸ごと1個入った和栗を、栗のペーストが入ったクリームとパイ生地で包み焼き上げます。サクとした食感とほどよい甘さ、何よりも丸ごと味わう栗がたまりません!(11月末までの期間限定)。ほか、数あるケーキの中で人気No.1の『モンブラン』や、『かぼちゃのプリンタルト』『紅いもモンブラン』(各360円)なども見逃さない!



真岡市久保講堂

(旧真岡尋常高等小学校講堂)

真岡市



旧真岡小学校講堂は 市民に親しまれる芸術・文化の殿堂

真岡市街、市役所にも程近く、市民会館や青年女性会館、図書館などがある文教エリア。その一角に佇む「真岡市久保講堂」。

木造の瓦葺きながらモダンな印象の外観で、とりわけ左右に設けられた塔屋が印象的です。

建築は昭和13年(1938)で、真岡小学校の敷地内(真岡市台町4184)に建設されました。昭和12年(1937)、市内在住の美術評論家、久保貞次郎(1909～1996)から「祖父久保六平の傘寿のお祝いに」と、真岡小学校へ講堂新築の申し出があり、翌年に竣工。その事業費4万8千円(※当時の公務員初任給は75円で、現在の金額では億の単位に相当)の全額が久保家から寄贈されました。久保講堂の名称の由来です。

竣工の記念事業として「児童画公開審査会」が開催され「久保賞」を創設するなど、久保講堂を拠点とした芸術活動が展開されて



一面板敷きの館内。展示用のボードが設置されています



中央のステージは半円形の瀟洒な造り



2階の回廊からの眺め



芝生の庭に設置された移築記念の碑

●久保講堂で開催される真岡市文化祭の日程

- 10月4日～10月6日 洋画・日本画展
- 10月12日～10月13日 華道展
- 10月18日～10月20日 写真・工芸展
- 10月25日～10月27日 盆栽展
- 11月1日～11月3日 洋画・日本画展

※時間はすべてAM10:00～PM4:00(洋画・日本画展、写真・工芸展、書道展の最終日はPM3:00まで)※入場無料



真岡市久保講堂

真岡市田町1345-1
☎0285-83-7731
(真岡市教育委員会事務局文化課文化財係)
<http://www.city.moka.lg.jp/10,0,207.html>

した。また、当時真岡市および芳賀郡内に1

000人規模で収容可能な建物がなかったため、真岡小学校児童の体育活動、芳賀地方の児童生徒の作品展示会、戦没者慰霊祭、合併後の市議会など、さまざまな活動の拠点として広く利用され親しまれてきました。

後年、真岡小学校の体育館完成や建物の老朽化などの理由により久保講堂取り壊しの方針が打ち出されました。しかし昭和54年(1979)、同校の卒業生を中心とした「久保講堂をのこす会」が署名活動を展開。市民が「丸」となつて存続活動が繰り広げられました。昭和56年(1981)、専門家による実地調査の後、移築・保存が決定。昭和61年(1986)1月から8月にかけて現在の地に移築されました。

建物は、木造2階建、左右塔屋付・瓦葺、西洋トラス構造。設計は、当時の日本建築界に名声高かった遠藤新(1889～1951)によるもので、帝国ホテルを設計した建築家フランク・ロイド・ライト(1867～1959)

の高弟のひとりとしても知られています。土地と自然と人、そして環境との融合を図り、建材・工法は、日本の伝統建築に欧米の近代建築様式を取り入れたものです。館内は一面の板敷きで、左右が一段高く、ステージを見やすい工夫が施されています。正面のステージは半円形の構造により、優れた首響効果を発揮します。2階両側には回廊が巡らされています。また、両側の塔は展望台としてだけでなく館内の換気にも大きな役割を果たしています。

建築から80年以上を経た現在、あらためて眺めると、昭和のモダンな趣とともに普遍的な美しさを宿している名建築であることが感じ取れます。この貴重な歴史建築は、現在、年間を通して文化祭・芸術祭などのギャラリィ展をはじめ、児童生徒の作品展、一般市民の各種展示会などが開催され、真岡市の芸術・文化の殿堂として広く市民に親しまれています。平成9年5月、県内の建造物として初の「国登録有形文化財」に登録されています。



2階窓に沿った回廊



建物西側一面に造られた窓



左右の塔屋が印象的な建物全景



Circle's Forum

日頃、お世話になっている
栃木トヨタのお客様から…。

このコーナーは、栃木トヨタのお客様からの情報をお届けするものです。ショップや会社の案内、サークルのメンバー募集など様々な情報を掲載していきます。お客様同士のコミュニケーションにもお役にたください。

Shop ショップ



宇都宮市北若松原1-12-38 ☎028-612-2781 AM10:00~PM8:00 木曜定休(水曜不定休)
http://www.patisserie-bon.com ©有り(ヨークベニマル若松原店と共同)

パティスリー ボン

季節の素材をたっぷり使ったタルトが大人気です。定番のフルーッタルト(500円)や旬の食材を使ったチョコとパンプキンのタルト(450円)など、常時20種類が並んでいます。子供から大人まで、食べれば自然に笑顔がこぼれるおいしさをご提供。また、ギフトでもお求めいただくことのできる焼き菓子や、食材にこだわったパンもそれぞれ約20種類。他にデコレーションケーキやショートケーキも取り扱っています。さまざまなシーンでご利用いただけるラインナップがあります。

店内には、食事や飲み物を楽しめるカフェコーナーもあります。ケーキやお菓子だけでなく、ランチメニューもありません。ぜひお気軽にご利用ください。

Shop ショップ



真岡市並木町1-14-11 ☎0285-82-4024 AM8:30~PM7:00 火曜定休 ©1台

栄泉堂 岡埜

真岡の地で55年前に創業した当店は、真岡鐵道真岡駅西口から徒歩で約5分の場所にあり、毎日多くのお客様にお立ち寄りいただいています。店に並ぶ和菓子は、ひとつひとついいいに心を込めて作っています。創業時に先代が考案した「真岡木綿」(1本350円)は、中にこしあんが入った焼き菓子で、お土産用にお求めいただくことが多いお菓子で、ご好評をいただいております。名前の由来は、この地で名産だった木綿にちなんでつけました。上品な甘さで、しっとりとした後味が喜ばれています。日常のお茶受けには、どら焼(160円)、大福(130円)が人気です。皆様のご来店、お待ちしております。

Shop ショップ



宇都宮市白沢町341-2 ☎028-307-9834 AM11:30~PM5:30 営業日/木・金・土曜 ©3台

パン屋 カトルカール

お店の名前「カトルカール」は、フランス語でパウンドケーキのこと。おいしいカンパニーとパウンドケーキを味わっていただきたくて、お店を始めました。場所は宇都宮市から白沢街道を北へ進み、白沢宿十字路(県道73号)の少し手前です。当店のパン・お菓子は、すべて手作り。北海道産の国産小麦や有機栽培の野菜などを使用し、安全安心な食べ物を販売しています。人気のパンは「カンパニー(ライ麦パン)」「大380円」や「食パン」(1本480円)、ケーキは有機バナナをたっぷり使った「バナナケーキ」(190円)など。旬の食材のキッシュ(1カット300円)もご好評いただいています。手作りジャムもすべて自家製。ぜひお召し上がりください。

Shop ショップ



群馬県邑楽町篠塚2797-4 ☎0276-49-5707 AM9:00~PM6:00 不定休 ©5台

家具輸入販売 Kayu style

無垢材を使い、ラタンやバナナリーフ、シーグラス(イグサ)などを丹念に編み込むなど、天然素材を使用し、職人が手作業でつくり上げるバリ家具。インドネシアの伝統的な技術の中に、ヨーロッパテイストを融合させた、リゾート感あふれる家具を扱っております。現地工場に足を運び、選りすぐりを買付けし、自社で直輸入しているため、上質な家具を良心的な価格でご提供。一般のご家庭はもちろん、店舗のインテリアにもおすすめです。無垢材の一枚板もご用意しています。テーブルなどのオーダーメイドも可能。ぜひ一度ご来店いただき、本物の良さを、ご自分の目でお確かめください。また、配送組み立て(別途料金)もお受けいたしますので、ご相談ください。



Viva! 遊び場

わんぱく公園には大小さまざまな遊具が配置され、週末は大賑わい。



たっぷりと身体を動かして遊べるから、子供も大満足間違いなし。



数十人が一斉に遊べるサイズと、数人で遊べるサイズの2種類があります。



木々に囲まれているので、木陰でのんびりと休めるのも嬉しいポイント。

みかも山公園

県内最大の都市公園を遊びつくそう

自然豊かな県内最大級の都市公園です。広大な敷地内には、週末には多くの子どもたちで賑わう「わんぱく公園」や空からの景色が楽しめる「ハング・パラグライダー場」など、10を超える施設を楽しむことができます。

また、敷地内では四季折々のさまざまな植物を観察することもでき、花の百名山にも選定されています。トラッキングとして、園内を散策するだけでなく、園内を周回する「フラワートレイン」に乗車してのんびりと自然を満喫するのもおすすめです。日常生活では体感できない大自然に触れてみてはいかがでしょうか。



広い園内は、フラワートレインに乗って移動するのがおすすめです。



滑り降りたり、はしごを使って登ったりと、幅広い遊び方ができます。



みかも山公園
栃木市岩舟町下津原1747-1
☎0282-55-7733
3月1日~9月30日/AM8:30~PM6:30
10月1日~2月28日/AM8:30~PM5:30
火曜日定休(火曜日が祝日の場合、翌日休業)
©有り

園内の施設を周回する可愛「トラン」

広い園内には様々な施設が点在しているので、徒歩で移動するのはとても大変です。しかし、フラワートレイン(有料)を利用すれば、くつろぎながら園内の施設を回れます。今週末は、みかも山公園の施設を巡ってみて。

子供のエネルギーは「わんぱく公園」で発散

園内には、3~12歳向けの遊具が並ぶ「わんぱく広場」があり、天気の良い休日は子供たちの歓声が響きます。大人気遊具はなんといっても「ふわふわドーム」！トランポリンのように跳ねて遊びます。

栃木市

Circle's Forum

掲載申し込みについて

◎このコーナーに掲載ご希望のお客様は、担当の栃木トヨタスタッフにお申し付けください。
※掲載はご希望に添えない場合がございます。また、イベント開催のお知らせ等、時期が限定される内容は掲載できない場合がございます。
◎掲載決定後、担当スタッフからご連絡いたします。◎詳細は担当スタッフまでお気軽にお問い合わせください。

栃木の民話を訪ねて 第三十三回

山が鳴る

足利市

「おうーい。綺麗な雲がでたぞ…。」

冬の眠りから覚めた野山の草木は、柔らかい薄緑の芽を吹き、桜の花がそここのにちらほら咲き始めたころ、北に連なる山並みの一番高い峰が、突然、紫色の美しい雲に包まれた時の事です。

遠い昔の出来事です。ここ小俣のお国は大した村里もないころの事です。静かな山間の部落には、この発見者の驚きの声は、どこの家にも響き、山々に木霊したほどでした。村人たちは、家の外に出て、誰もが驚きの声をあげたのです。

「綺麗な雲だなあ…。」

「今までに見たことはないし、こういう話を聞いたことがない…。」

「何か、変わった事でもなければいいが…。」
顔を見合わせている夫婦もありました。年寄りたちは、太陽を拝むのと同じように、この高い峰に手を合わせたのです。

見る間にその高い山を取り巻いている谷間から、五色に彩られた美しい雲が、静かにその山を包み始めたのです。するとどうでしょう。山から湧き出る低い清らかな音色が、村人達の耳元にまで届いたのです。

「あの音は、何の音だろう。聞いたことのない良い音色だ。」

「きっと山の神か、何かの仕業に違いない。この良い響きは、何か良いことが起こる知らせかもしれない。」

村人たちが、思い思いの事を考え、話し合っていると、ぱらぱらと、大粒の雨が落ち始めたのです。

「雨が降ってきたぞ…。」

「山がうごめいてるようだぞ…。」

村人の声も、雨が本降りになるころには聞こえなくなり、静まり返った村里には、雨の降りしきる音でいっぱいになりました。村人たちは、めい

めいの家で、この不思議な出来事に話を聞かせておりましたが、隣の家にしゃべりに行くには雨の降りがひどすぎたようです。

雨の日が何人も続くと、家の中で、何か恐ろしい事でもこれから起こるのではないかと、年寄りたちは心配しだしたのです。こうした大雨も八日目には、からりと晴れがあり、また、もとのような静かな村里に戻ったのです。

雲一つないのどかな春の日となり、桜の花が一齐に咲いたものですから、その美しさといったら例えようありません。

「あんなに大雨でも、桜のつぼみは、よく落とされなかったものだ。」

「山が洗い清められ、一層美しくなった。」

村人たちは、不思議な出来事について、また話し合うのでした。

あの山鳴りのあった山の方から、素晴らしく良い香りが、漂ってくるのです。

「おうーい。高い峰のいただきに、大きな岩が表れたようだぞ…。」

村人たちの目は、一齐に高い峰に注がれました。

なるほど、峰の頂に大きな岩が、によつきりと表れているではありませんか。まだ、そのころの日本には、お釈迦様の教えの仏教が伝わっていませんでしたから、この岩のお姿が、お釈迦様の姿であったことを知るはずがありません。そこで、不思議な山日がないと考えると、お日様を拝むように、この高い山を、毎朝朝拝むようになったとのことでした。

この不思議な出来事から、いつしか「鳴山」とか、「鳴子山」と、村人たちの間で言われるようになりました。